

児童英語講師歴20年以上、小学校英語活動の支援活動等の経験を生かし、現在は全国で開催されているJ-SHINEフォローアップ研修講座等で活躍されている東京都町田市在住のトレーナーの実践報告です。

# J-SHINE 通信

2014年3月号

大友美奈さん

民間の英会話スクールにて、幼児から中学生までを指導。  
児童英語講師歴20年以上。  
J-SHINEトレーナー資格保持者。

## ■ J-SHINEトレーナー資格を取得したきっかけ

様々な形で子どもの英語指導に関わり始めてから四半世紀になります。大学時代のアルバイトから始まって、大手英会話スクールの児童部門、個人での英語教室を経て、この3月までは業務委託としての英語教室を開講していました。その間、小学校の英語クラブのお手伝いや、ALT（外国人指導助手）のお手伝い、小学校のサマースクール等での英語活動など、JTE（日本人英語指導者）として少しずつですが小学校の英語に関わらせていただけてきました。

似たような経歴をお持ちの児童英語指導者の方々は全国にたくさんいらっしゃると思います。これらの仕事・活動をするにあたって、J-SHINEトレーナーの資格は特に必要とされるものではありません。小学校での仕事がメインではないし、私には関係ない、と思っている方もいらっしゃるかもしれません。私もトレーナー検定試験の案内を見て、とりあえず受験に必要な要件を満たしていることがわかったので検討はし始めたものの、出願締め切りぎりぎりまで受験するかどうか迷っていました。

結論から申し上げますと、受験して大正解でした。世界が広がりました。一歩踏み出したことによって、児童英語教育、小学校英語活動について真剣に考えている仲間とつながることができました。トレーナー資格保持者は、企業に所属している方、個人で教室を開いている方、大学等で教えていらっしゃる方、教育委員会や小学校などに採用されて活躍している方など、本当にさまざまです。そしてその立場も所属もバラバラの、全国に散らばっているこのJ-SHINEトレーナー達が集まると、そのパワーは大きなものとなります。

## ■ トレーナー資格受験を迷われている方々へ

2013年度はJ-SHINE創立10周年でした。ご存知の方も多いかと思いますが、トレーナー検定委員の先生方のご指導の下、全国のトレーナーを中心とした有志の執筆による「こんな子どもになってほしい」という活動集ができました。そしてこの活動集を用い、北は北海道、南は沖縄、そしてオーストラリアまで、30の会場で10周年記念J-SHINEフォローアップ研修講座を開催いたしました。J-SHINE理事の先生が10周年記念事業実行委員長として中心になってくださり、全国から選抜された6名のトレーナーが実行委員として各地域との連携を図りました。私もそのうちの一人として、微力ながらお手伝いをさせていただきました。各地での講座の成功を目の当たりにし、トレーナーの結集したパワーの素晴らしさを再確認しました。

また、この資格を持っていたことにより、教育委員会が行った教員研修の仕事のお話をいただいたり、埼玉県私立大学での小学校英語活動講座の1講座を他のトレーナーの方々と共に担当したり、という経験もさせていただきました。その他にも、全国のトレーナーとつながることによって、他地域の小学校英語活動についても知ることができました。民間の児童講師としての仕事が現在のところ私のメインの仕事ではありますが、必修化を経て今後教科科化していく小学校英語活動を知ることなしに、今後の児童英語教育を語ることはできません。

小学校英語活動に決まった関わり方がある訳ではありません。教員として直接関わる方、支援者として小学校に入る方、またそれらの指導者の研修等の形で関わって行く方、様々です。ただ、どんな形であれ、一人ひとりが自分にできることを一歩踏み出して一つの方向に向かって行く時、それは大きな力となり、きっと変化を生み出す原動力となるに違いありません。来年度のトレーナー試験で、また新たなパワーを生み出す「仲間」が増えることを願っています。

